



ASTMタイプ試験片対応 高温引張試験

丸棒つばなし試験片において、安定した高温引張試験伸びデータをご提供いたします。

試験規格と試験片

- ASTM E21 「金属材料の高温引張試験」
- ASTM E8/E8M 「金属材料の引張試験」

※丸棒つばなし試験片



写真1 ASTM E8M Round Specimen (φ6×GL30mm)
JIS G 0567 I-6型試験片 (φ6×GL30mm)

- 参考：JIS G 0567 「鉄鋼材料及び耐熱合金の高温引張試験方法」

※伸び治具の装着が確実であることから、JISにはつば付き試験片が規定されています。



写真2 JIS G 0567 II-6型試験片 (φ6×GL30mm)

試験機の仕様

- 試験機型式：AG-X plus 250kN
- 試験片径：φ6×GL30mm，φ8×GL40mm，φ10×GL50mm (ASTM E8/E8M に準拠いたします。)
※その他のサイズについては、ご相談させていただきます。
- 加熱炉：電気炉
- 試験温度：室温、50～1100℃



写真3 伸び計取り付け状況

応力-伸び線図の例

- ・材料：SUS304
- ・試験温度：600℃
- ・試験片形状：ASTM E8M(φ6×GL30mm)
丸棒つばなし試験片
- ・試験方法：ASTM E21
- ・引張速度：0.5±0.2%/min(ひずみ速度制御)
→(クロスヘッド変位速度制御)
- ・応力-伸び線図：図1

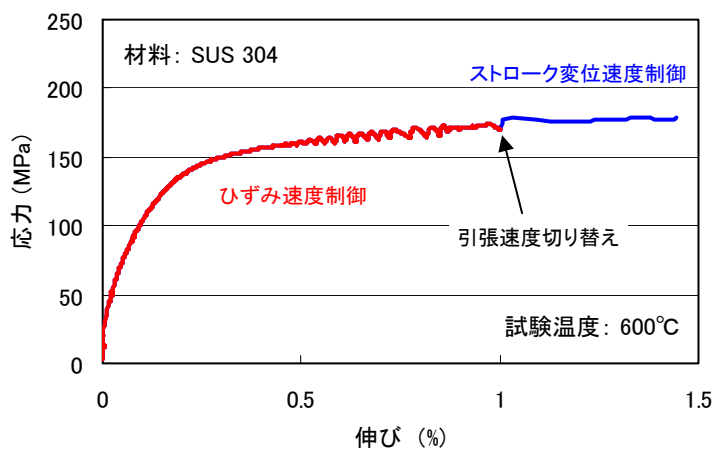


図1 応力-伸び線図



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2012 - 2014 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。